

自然大好き ねいの里だより

トンボの王様 オニヤンマ



オニヤンマは黄色と黒色の縞模様を持つ日本最大のトンボで、ねいの里では水辺の生態園で観察することが出来ます。オスは林のへりに沿って縄張りを作り、盛んにパトロールをするため、なかなか止まってくれません。メスは小さな沢の水た

まりで産卵するので、運がよければその様子を観察できるかもしれません。

ヤゴは5年間水中生活

オニヤンマは成虫になるまで、ヤゴ(幼虫)の状態です。5年間水中生活をし、成虫で生活するのはわずか1〜2カ月です。この間に子孫を残すための繁殖を行うのです。

トンボを捕ま



えたい時は、じっくり観察することが大切。どんなトンボがどんな場所にいるかが見えてきます。オニヤンマなどの大きなトンボは、夕方盛んに飛び回り、採食行動をするものが多いので、日中よりも狙い目です。

トンボの王様オニヤンマ

オニヤンマの抜け殻

(垣地健太)